

教育委員会 4 月定例会会議録（要旨）	
招 集 月 日	令和 6 年 4 月 1 1 日（木）
招 集 場 所	瀬戸市役所 大会議室
教 育 長	加藤 正彦
出 席 委 員	委 員 小澤 慎太郎 委 員 竹川 典子 委 員 加藤 千春 委 員 稲垣 遼 委 員 大脇 忠 委 員 安井 友香
議 案 説 明 の た め に 出 席 し た 職 員	教 育 部 長 駒田 一幸 教 育 政 策 課 長 谷口 壘 学 校 教 育 課 長 杉江 圭司 学 校 教 育 課 主 幹 加藤 淳 学 校 教 育 課 主 幹 加藤 都志雄 図 書 館 長 吉村 きみ ま ち づ くり 協 働 課 長 井上 紀和 文 化 課 長 川原 知佐栄 参 事 兼 ス ポ ー ツ 課 長 田口 浩一 文 化 課 課 長 補 佐 佐野 元
書 記	教育政策課企画補佐兼課長補佐 松見 健一 教育政策課専門員兼企画係長 松浦 慎造
傍 聴 人 数	0 名
開 会 時 刻	午後 2 時 0 0 分
閉 会 時 刻	午後 3 時 0 5 分

< 前回会議録の確認 >

3 月定例会会議録について、事務局から報告があり、承認された。

< 議事内容 >

1 報 告

(1) 令和 6 年度教育員会事務局職員名簿について

- ・ 令和 6 年度教育員会事務局職員の配置について報告があった。（教育政策課長 資料 P1, 2）

(2) 催物の後援・推薦に係る審査結果報告について

- ・ 後援については、10 件の申請があり、いずれも基準に適合しており、後援を許可したことの報告があった。（教育政策課長 資料 P3, 4）

(3) 催物の後援・推薦に係る実績報告について

- ・ 許可済みの後援について、12 件の実績報告があったことの報告があった。（教育政策課長 資料 P5, 6）

（質疑応答）

加藤委員	後援の実績報告No. 4の「第 1 0 回せとやきっず検定・第 3 回せとやきっずプレミアム検定」について、開催期間が3月29日までとなっていますが、報告の受付年月日が2月29日となっています。どういうことですか。
------	---

教育政策課長	本件については、8月3日に受付をしており、申請時には事業期間が3月29日までという予定でした。この事業はいくつかのイベント等を複合的に実施しているのですが、最後のイベントである作陶体験が2月3日に終了したということで、実績報告が事業期間よりも早い2月29日付けで提出されたものです。こうした事情を事務局で確認して実績報告の提出を認めたというものでございます。
--------	---

(4) 令和6年度瀬戸市立小中学校長等名簿について

- ・令和6年度瀬戸市立小中学校長等名簿について報告があった。(学校教育課主幹 別添資料)
(質疑応答)

加藤委員	令和5年度末で退いた校長先生のその後の状況について教えてください。
学校教育課主幹	令和5年度末は9名の校長が役職定年となりました。昨年度から60歳で役職定年となり、その後数年間は勤務して正式な退職はこの後になるという制度となりました。役職定年した教員には、現場に戻って働いている者や実際に退職をして完全に仕事を辞めている者がおります。また、新任や経験が浅い教員の指導的な立場でやっている者もおりますし、市の教育関係の仕事に就いている者もおります。このように様々な立場で新たな活躍をしているという状況です。

(5) 主任主事等発令・解任一覧表について

- ・令和6年度主任主事等発令・解任一覧表について報告があった。(学校教育課主幹 別添資料)

(6) 児童生徒数及び学級数一覧表について

- ・令和6年度4月5日現在の市内小中学校における児童生徒数及び学級数一覧表について報告があった。(学校教育課主幹 別添資料)

(7) 令和6年度入学児童生徒校区外通学申請者数について

- ・令和6年度の入学児童生徒校区外通学申請者数について報告があった。(学校教育課主幹 資料P7,8)
(質疑応答)

加藤委員	品野台小と掛川小は小規模特認校の制度があり、市内のどこに住んでいてもこの制度を利用して通うことができますが、今回の両校への校区外通学者はこの制度を利用しているのですか。
学校教育課長	両校への校区外通学者については、いずれも小規模特認校制度による児童です。

(8) 令和5年度瀬戸市教育支援委員会事業報告並びに令和6年度瀬戸市教育支援委員会事業計画について

- ・令和5年度の瀬戸市教育支援委員会の事業結果と令和6年度の瀬戸市教育支援委員会の事業計画について報告があった。(学校教育課長 資料P9)

(9) 「みんなでつくる瀬戸の学校2024」について

- ・「みんなでつくる瀬戸の学校2024」が作成されてことについて報告があった。(学校教育課主幹 別添資料)

(10) 令和5年度学校評価結果報告書について

- ・令和5年度の学校評価結果報告書について報告があった。(学校教育課主幹 別添資料)

(11) 令和6年度まちづくり協働課事業計画について

- ・令和6年度のまちづくり協働課の事業計画について報告があった。(まちづくり協働課長 資料P10)

(12) 令和6年度スポーツ課活動予定について

- ・令和6年度のスポーツ課活動予定について報告があった。(スポーツ課長 資料P11)

(13) 令和6年度瀬戸市スポーツ協会小中学生大会一覧表について

- ・令和6年度の瀬戸市スポーツ協会小中学生大会一覧表について報告があった。(スポーツ課長 資料P12, 13)

(質疑応答)

加藤委員	瀬戸市スポーツ協会小中学生大会について、41の大会があるとのことですが、近年大会数の増減はどのようになっていますか。
参事兼スポーツ課長	種目数といたしましては同等の数でございます。
加藤委員	資料を見ると小中学生が学校単位で参加する大会がかなりの数あります。一方で、昨今は教員の働き方改革が進められており、スポーツ庁などの資料では、こうした学校単位で参加するスポーツ大会を精査するべきだとも言われています。大会を主催するスポーツ協会はこうした動きをどのように捉えて、今年度の年間計画を立てているのか教えてください。
参事兼スポーツ課長	教員の働き方改革の推進等もございまして、なるべく教員に負担をかけない形で大会を実施するよう心掛けております。小学校につきましては、20年ほど前から学校の先生ではなく、地域の方々の指導のもとで活動しております。大会数につきましては、最上級生だけでなく、下級生にも参加できるよう趣向を凝らしながらやっているところです。今後、部活動の在り方が変化していくことが想定されますが、スポーツ協会としてもそうしたことに合わせて活動していきたいと考えております。
加藤委員	部活動の一部が地域に移行しているのであれば、教員は引率しなくても良いという事ですか。
学校教育課主幹	小学校はほぼ地域に移行していますので、基本的に教員は引率しておりません。中学校は6月末ぐらいから開催される中学校の総合体育大会には教育が引率しています。
加藤委員	今回の資料の中で教員が引率しなくても良い大会はどのぐらいあるのですか。

学校教育課 主幹	大会によっては、地域のチームと学校の部活動が混在している場合があります。学校によって取り扱いが変わる場合もございますので、一概にどのぐらいと申し上げられないところです。ご了承ください。
加藤委員	地域のチームやクラブチームといった単位で参加するような大会は学校としては基本的にノータッチなのですか。
学校教育課 主幹	大会によっては学校の部活動で参加している場合とクラブチームと部活動のチームが混在している大会もあるので、一概には言えないところです。しかしながら競技によっては部活動とクラブチームのどちらか一つでしか参加できないという条件もあるので、クラブか部活動のどちらかで登録して大会に参加しているのが現状です。
加藤委員	部活動の地域移行ということがこの数年言われているのですが、瀬戸市における検討状況を教えてください。
学校教育課 主幹	部活動については、働き方改革の一つとして、改善していかなければならないと考えており、今年度から外部講師、部活動指導員を各中学校に配置していこうという動きがございます。ただ他の地区と比べると、少し遅れているところもありますので、他の市町の様子も見ながら、様々な方法を視野に入れて進めていくことが必要だと考えております。瀬戸市の場合、地域の方やスポーツ協会の方などにも参加していただいたり、クラブチームや地域スポーツクラブもございますので、行政の方にもご協力えいただいて、共同体の組織を作りながら進めていきたいと考えております。

2 議 案

第 16 号議案 瀬戸市教育支援委員会委員の委嘱について

- ・令和 6 年 4 月 15 日から委嘱する 20 名の瀬戸市教育支援委員会の委員について説明があった。(学校教育課長 資料 P14, 別添資料)
- ・議決結果：採択（賛成 6、反対 0）

第 17 号議案 瀬戸市指定有形文化財の指定について

- ・瀬戸市指定有形文化財の指定について説明があった。(文化課長 資料 P15～21)
- ・議決結果：採択（賛成 6、反対 0）
(質疑応答)

加藤委員	市の指定有形文化財に指定されると従来と何がかわるのか教えてください。
文化課課長 補佐	まず、市からの補助という面では、保存修理を行った場合に経費の 7 割を市が補助するというメリットがございます。また、規制については場所の移動をしたり、現状変更をする場合には届け出の義務が生じます。その届け出を審議して、現状のとおり文化財が保存されるように所有者の方にお問い合わせしていくこととなります。

3 その他

(1) 図書館長寿命化改良工事に伴う質問について

(質疑応答)

加藤委員 (事前)	図書館の長寿命化工事について、本年の8月中旬頃に設計が完了する予定ですが、工事の入札はいつ頃になりますか。
図書館長	工事につきましては、入札公告を9月中旬に行い、入札の執行は10月中旬となる予定です。
加藤委員 (事前)	先日の3月市議会では、令和6年度に工事を行う分の予算1億8000万円だけではなく、令和7年度に工事を行う予定の3億1500万円の予算も認められたとのことですが、工事の契約は2ヶ年度分をまとめて行うのですか。
図書館長	図書館長寿命化工事については継続事業として令和6、7年度の予算の議決を得ておりますので、令和7年度までを工期とした契約を締結して工事を発注してまいります。なお、全体の工事規模の関係から建築一式工事、機械整備工事といった工事種別ごとに契約をして工事を進めてまいります。
加藤委員 (事前)	契約を締結するには議会の議決が必要ですが、議決が12月議会となると、令和6年度は、あまり工事が進まず、結果として令和7年度の完成時期も遅れるのではないかと思います。長寿命化工事の完成は令和7年度のいつ頃を見込んでいるのかを伺います。
図書館長	スケジュールどおりに事業が進んだ場合は令和8年3月までの工期となる見込みです。
加藤委員 (事前)	現在の図書館は、1970年に開館し、既に50年以上が経過していますが、長寿命化工事を行うことによって今後何年ぐらい使用可能になると見込んでいるのを伺います。
図書館長	図書館施設の構造はRC鉄筋コンクリート造なので耐用年数は概ね50年とされています。今回の長寿命化改修事業を実施することで、目標耐用年数を80年とすることで、30年程度延伸することを想定しています。
加藤委員 (事前)	現在の図書館については、人口規模の割に小さいとか、丘の上であって行くのが大変だ、車を止めにくい、というような声があるようですが、そうしたウイークポイントをどのようにして補っていく方針なのか伺います。
図書館長	図書館の立地の不便さにつきましては、過去にご意見をいただいていることから、おもいやり駐車場の整備、コミュニティバスの乗り入れ、電子図書館の整備を行ったほか、図書館利活用計画に基づき、ご自宅に近いところで、同様のサービスを受けられるようにネットワーク型図書館サービスを基本方針として、パルティーセと情報ライブラリーや地域図書館の整備も行ってまいります。今後も様々な角度から検討する必要があると考えており、よりよい環境整備を進めてまいります。

(2) 日程について (資料 P22)

- ・令和6年5月定例教育委員会は5月16日(木)14:00から瀬戸市役所 大会議室で開催することの報告があった。
- ・令和6年6月定例教育委員会は6月6日(木)14:00から瀬戸市役所 大会議室で開催することの報告があった。

(その他質疑応答)

加藤委員	長久手市の中学校で事務職員が学校徴収金の口座から 1600 万円以上を横領したとして懲戒免職になったという事件がありました。これは学校でのチェックがされていなかったのが原因の一つとも言われておりますが、瀬戸市の場合、学校徴収金は誰がどのように管理をしていて、横領等の事件を防ぐためにどのような配慮がされているのか教えてください。
学校教育課主幹	事務職員が学校徴収金を担当しているのは長久手市と同じですが、瀬戸市においては、かなり早い段階から共同学校事務管理という仕組みを設けており、各中学校ブロックで集まって、他の学校の事務の内容をチェックしております。事務職員は 1 人職の学校が多いのですが、こうした仕組みによりチェック機能が働いていると考えております。

教育長

加藤 正夫

教育長職務代理

小澤 慎太郎